

11月20日（木）長崎県教育委員会公募制研究指定校事業研究発表会

昨年度より2か年の研究指定を受けて、「学びに向かう力の育成」の研究に取り組んできました。その研究成果を発表する場として研究発表会を行いました。7つの授業を公開し、子供が主体的に学びに向かう姿を多くの参観者に発信することができました。

授業を公開した学級では、多くの参観者に少し戸惑い、緊張しながらも、自分たちの力で解決していくこうとする日頃の学びの姿を見せることができました。

午前公開授業① 2年1組 音楽

音をどうつなげるといいのかを、楽器の組み合わせやリズムを考えながら解決しました。



午前公開授業① 4年3組 社会

波佐見焼に関わる人々の願いや工夫について調べ、自分たちで深く理解しようとしました。





午前公開授業① 5年2組 道徳
「本当の親切とはなにか」を自分たちで追求していきました。



午前中は、この3つの学級が授業を公開しました。
みんな45分間、よく集中して学びに向かっていました。

午後公開授業② そよ風5組 算数

「0, 3×6」の計算をどうしたらいいのか、操作活動をもとに考えました。



午後公開授業② 1年1組 算数

おんちゃん（学級キャラクター）に教えるために、計算の仕方を一生懸命考えました。



午後公開授業② 5年1組 家庭科

みんながおいしく食べられる栄養満点のみそ汁について自学も活用しながら考えました。



午後公開授業② 6年2組 国語

「どうして『やまなし』という題名なんだろう？」とこれまでの学習をもとに追求しました。





全体会・「授業者と語る会」

教育委員会も含め、150名を越える参観者でした。参観していただいた先生方も、とても熱心に参加していただき、「授業者と語る会」では限られた時間内でしたが、とても活発な意見交換が行われました。



長崎市外からも、また長崎純心大学からも参観いただき、とても有意義な研究会となりました。参観くださった先生方、本当にありがとうございました。